

研究成果報告書 (掲載期間 2024. 11. 1-2026. 3. 31)

審査学術論文

- (1) Kazushige Tokuno, Masahiro Hagino, Ken Takata and Hideo Tsutamori: Fatigue Fracture Process of Extruded and Heat-Treated Al-Zn-Mg Alloys under Uniaxial Cyclic Loading with Positive Stress Ratio, Material Transactions, vol. 66, no. 6, 2025, pp712-723.

学術論文

- (1) 蔦森秀夫: プレス成形シミュレーション用材料モデルの現在地, プレス技術, 64, 2026, 810, pp. 10-14.

学会発表

- (1) 濱口航平, 齊藤俊輝, 天石敏郎, 岩田徳利, 西脇武志, 蔦森秀夫: 除荷の過程まで含んだ YBT 試験によるしわと異方硬化モデルに関する研究, 日本塑性加工学会, 2026 年度塑性加工春季講演会, 2026 年 3 月, 浜松.
- (2) 竹田創, 西脇武志, 蔦森秀夫: 大ひずみで降伏関数を検証するための砂時計型試験片の改良, 日本塑性加工学会, 2026 年度塑性加工春季講演会, 2026 年 3 月, 浜松.
- (3) 大島諒真, 蔦森秀夫, 西脇武志: 円錐台成形時のしわに及ぼす部分軟化の影響, 日本塑性加工学会, 第 76 回塑性加工連合講演会, 2025 年 9 月, 水戸.
- (4) 本多結希, 蔦森秀夫, 西脇武志: 非線形経路に拡張可能な塑性ひずみ増分方向算出方向の検討-関連流動則の適用限界に関する研究-, 日本塑性加工学会, 第 76 回塑性加工連合講演会, 2025 年 9 月, 水戸.
- (5) 岡田果也, 西脇武志, 蔦森秀夫: 最適化手法を利用した異方性材料モデルの多パラメータ簡易取得, 日本塑性加工学会, 2025 年度塑性加工春季講演会, 2025 年 5 月, 姫路.
- (6) 齊藤俊輝, 岩田徳利, 天石敏郎, 西脇武志, 蔦森秀夫: 異方硬化モデルのしわ発生と成長の挙動, 日本塑性加工学会, 2025 年度塑性加工春季講演会, 2025 年 5 月, 姫路.
- (7) 平松智也, 天石敏郎, 西脇武志, 蔦森秀夫: 異方硬化モデルによる二軸応力状態の変形挙動, 日本塑性加工学会, 第 75 回塑性加工連合講演会, 2024 年 11 月, 沖縄.
- (8) 本多結希, 蔦森秀夫, 西脇武志: 塑性変形中の応力増分がひずみ増分方向に及ぼす影響の観察, 日本塑性加工学会, 第 75 回塑性加工連合講演会, 2024 年 11 月, 沖縄.

学外競争的研究資金獲得

- (1) 蔦森秀夫: 天田財団, 一般研究開発助成, 塑性変形の応力増分を考慮したシミュレーションソフトウェアの開発, 2025 年 4 月～.
- (2) 蔦森秀夫: ヒロテック財団, 学術研究助成, 異方硬化モデルによるシワ予測の高精度化, 2024 年 4 月～.